

## 一 支 国

もろ つ かのん しらはゆきこうえん  
【 諸津観音白歯雪公園 】

玄界灘を見下ろす芦辺町箱崎諸津触（字名白葉雪）の丘の上にあり、地元で「もろつ観音」として親しまれている、お花見スポット。原石で掘られた高さ9mの観音菩薩像を囲むように咲く桜を、海と一緒に楽しめます。



杵岐振興局農林水産部 杵岐家畜保健衛生所

〒811-5734 長崎県杵岐市芦辺町国分本村触1385-1

E-mail : s13230@pref.nagasaki.lg.jp

TEL:(0920)45-3031

FAX:(0920)45-3386

## 国内の養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生状況

発生都道府県	用途	発生件数(件)	処分頭数(万羽)	発生都道府県	形態	発生件数(件)	処分頭数(万羽)
北海道	採卵用・肉用	5	約153.8	兵庫県	採卵用	1	約4.4
青森県	採卵用・肉用	3	約182.2	岡山県	採卵用 あひる等	4	約73.7
岩手県	採卵用	1	約8.4	広島県	採卵用	6	約168.7
宮城県	肉用 あひる等	2	約3.3	鳥取県	採卵用	1	約11
山形県	採卵用	1	約2.7	香川県	採卵用・肉用	4	約15.8
福島県	採卵用・肉用	1	約11.7	福岡県	採卵用、肉用、 だちょう等	4	約33.3
群馬県	採卵用	3	約51.8	佐賀県	採卵用	1	約3.0
茨城県	採卵用 ほろほろ鳥	6	約434.5	長崎県	採卵用	1	約2.7
埼玉県	採卵用、あひる、 うずら	4	約46.2	大分県	肉用鶏	1	約1.3
千葉県	採卵用 あひる等	6	約64.5	宮崎県	採卵用・肉用	3	約31
新潟県	採卵用・肉用	5	約256.5	鹿児島県	採卵用、肉用、 肉用種鶏	13	約134.5
愛知県	採卵用 あひる等	2	約31.1	沖縄県	採卵用	1	約4.5
滋賀県	採卵用 だちょう等	2	約0.4				
和歌山県	採卵用 あひる等	2	約4.6				

高病原性鳥インフルエンザは、令和4年度シーズン、過去最速となる10月28日に国内1例目が確認されて以降、国内の養鶏場において本県を含む26道県84事例の発生がみられており、過去最大となる約1,771万羽が殺処分されました。また、野鳥においても、27道県239事例の確認がなされています(令和5年4月14日現在)。

近年の発生状況から、全国どこでも発生するリスクがあることや発生期間が従来より長期化していることから、家きんを飼育されている皆様は、引き続き、以下を参考に飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。

- ◆家きん舎専用長靴の使用
- ◆家きん舎立入前の更衣、手洗い、消毒
- ◆飼養衛生管理区域及び家きん舎入口の消石灰散布
- ◆防鳥ネット、壁面、屋根の定期点検及び破損部分の補修

# 牛異常産ワクチンを接種しましょう

昨年6月～11月に実施したアルボウイルス（蚊やヌカカなどの吸血昆虫によって媒介されるウイルス）動態調査において、吉岐家保管内では牛流行熱やアカバナ病など8種類※の関連ウイルスの動きは確認されませんでした。

このことから、今秋までは、吉岐島内で被検ウイルスによる体型異常などの牛異常産が発生する可能性は低いと考えられますが、過去3年間の調査においても、これらウイルスの動きが確認されておらず、島内の飼養牛の抗体（感染を防ぐもの）の保有率は低下していると推察され、感染リスクは高まっていると考えられます。また、ウイルスを媒介する吸血昆虫の活動は初夏から徐々に活発になることから、4～5月頃までに母牛への牛異常産ワクチンの接種を行いましょう。

※アカバナ、アイノ、チュウザン、牛流行熱、イバラキ、ピートン、ディアギユラ及びシャモンダウイルス



## 消石灰乳踏込消毒槽は効果的です！

消石灰乳は、糞便等の有機物が少量混入しても、ある程度の消毒効果は期待できますが、一週間程度で交換しましょう。

なお、**汚れがひどい場合はすぐに交換しましょう。**

### ●調製方法

10%の消石灰乳液とする。水5リットルに対し消石灰を500g入れよくかき混ぜてください。

水5L + 消石灰500g ⇒ 10%消石灰乳液

消石灰は市販の紙コップ1杯で150g弱入ります。

pH12以上  
(強アルカリ)

### 【注意事項】

- 取り扱い時に、皮膚に付着したり吸い込んだりしないように注意しましょう。
- 消毒槽内の消石灰乳液は時間が経てば石灰と水が分離します。上澄み液の消毒効果は低いため、長靴でよくかき混ぜながら20秒程度浸かるようにしてください。
- 消石灰乳液は強アルカリであるため、塩素系の消毒薬と混ぜないようにしてください。

# 県有気高系種雄牛『幸男』誕生！

さちお

脂肪交雑 11.0（長崎県歴代1位）

「幸男」号（血統：勝乃幸 - 金幸 - 平茂勝）の現場後代検定が終了し、脂肪交雑（BMS.No.）が去勢で 11.0、枝肉重量 556.5kg、さらに、コース芯面積 81.5cm<sup>2</sup>、歩留基準値76.5も本県歴代1位の成績となりました。今後、肉質の改良を目的とした種雄牛として、本県肉用牛の改良に大きく貢献することが期待されます。



（出典：長崎県肉用牛改良センターHP）

## ●現場後代成績（幸男：去勢牛10頭平均）

	脂肪交雑 (BMS.No.)	枝肉重量 (kg)	コース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	バラ厚 (cm)	上物率 (%)
幸男	11.0	556.5	81.5	8.7	100
県平均	8.3	515.3	65.9	8.4	92.2

※（県平均：R3年次県産産子肥育成績(去勢)の平均値）

## 令和4年精液利用状況

令和4年の杵岐地区での精液総利用本数は10,321本（対前年153本減）、このうち県有牛は7,430本（71.9%）で、前年比2ポイント増でした。

No.	種雄牛名	所有者	利用本数	シェア (%)	前年
1	金太郎3	長崎県	2,064	19.9	→ (1位)
2	百合幸	長崎県	1,279	12.3	↑ (4位)
3	勝乃幸	長崎県	1,227	11.8	↓ (2位)
4	若百合	鹿児島県 民間	1,208	11.7	↓ (3位)
5	幸男	長崎県	1,055	10.2	新
6	真之介	長崎県	941	9.1	新
7	安亀忠	鹿児島県 民間	328	3.1	→ (7位)
8	晴太郎	長崎県	240	2.3	→ (8位)
9	弁慶3	長崎県	205	1.9	↓ (5位)
10	百合未来	鹿児島県 民間	170	1.6	→ (10位)

※集計期間：令和4年1月1日～令和4年12月31日

## 飼養衛生管理基準の遵守について

飼養衛生管理基準の遵守は、家畜所有者の義務として家畜伝染病予防法に規定されています。飼養衛生管理基準を遵守することで、口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病はもちろん、肺炎等の呼吸器疾患や下痢等の消化器疾患も予防することができ、生産性の向上が期待できます。

管内では、吉岐地区飼養衛生管理指導強化推進協議会を設立し関係団体との協働による遵守指導を行っており、これら関係者はもちろんのこと、各家畜所有者の遵守意識も高くなり、自分の農場は自分で守るとの意識のもと遵守に努められています。

参考例として、管内での取組み事例をご紹介します。引き続き重点7項目の遵守をお願いします。

### 牛



農場入口に手指の消毒薬、農場専用の長靴を設置



整理整頓により衛生的に管理された畜舎



畜舎入口に立入記録簿を設置

### 鶏

車両のタイヤ全体を消毒できるよう幅広く消石灰を散布された衛生管理区域の出入口



鶏舎周囲に万遍なく消石灰を散布



ため池にテグス（釣り糸）を設置した野鳥の飛来防止対策



防鳥ネットを設置した野鳥の侵入防止対策



## 職員紹介 令和5年度

4月からの新体制図です  
よろしくお願ひします



殿川 剛  
農林水産部 副部長  
(吉岐家畜保健衛生所長)

<衛生課>

<衛生班>

転入



久住呂毅  
(課長)



中島 大  
(係長)



浦川 明久  
(主任技師)



堀川 朝広  
(獣医師)



山本 和利  
(獣医師)  
(会計年度任用職員)



長戸 洋子  
(会計年度任用職員)

県職員生活35年、対馬家畜保健衛生所を最後に令和5年3月31日に定年退職し、15年ぶりに吉岐に戻り、4月から吉岐家畜保健衛生所の再任用職員として働き始めました。

生まれ育った吉岐の畜産振興に微力ながら貢献できるよう今までの経験を生かしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。(浦川) ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

## 編集後記

読書を趣味としている筆者ですが、お薦めの小説をご紹介します。「オンライン福男」(「走馬灯のセトリは考えておいて」(柴田勝家、ハヤカワ文庫)収録)は、コロナ禍により仮想空間上でオンライン開催された福男選ひ神事が、大規模なeスポーツイベントに発展していく物語(フィクションです)。宇宙を実物大で再現したステージを光の速さで駆け抜けるなど、ユーモア溢れる内容ですが、ユーモアの中に真摯なテーマが垣間見えるのは文化人類学者でもある作者ならではです。



あの時代、人々は目に見えないもの(ウイルス)に不安を抱き、お互いに離れて生きることを選ひしました。(中略)一方、目に見えない福を得たいという願ひによって福男選ひは継続し、距離を超えて大勢の人々が集まる場となりました。(原文を一部改変)

令和5年5月8日から、新型コロナウイルスの感染法上の分類はインフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。コロナ禍で遠くなってしまった人と人の距離が、再び近くなることを切に願ひます。(堀川)